

H 月寒・平和公園ルート

約3.0km

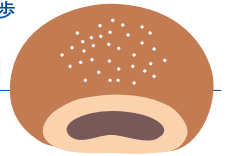
所要時間/約55分

歩数/4,300~5,000歩

消費カロリー/約180kcal

[あんぱん70g1コ/約180kcal]

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。



つきさっぶ資料館からポプラ並木沿いにスタートし、水源池通・アンパン道路を通過して、月寒地区を一周するコースです。コース沿いには、月寒アンパンの製造会社や、旧月寒駅跡などがみられます。



見所ポイント

H-1 ポプラ並木群

月寒東2条2丁目4

北部軍司令部の司令官邸周辺の樹木は、地域の人たちが提供し、植えられた苗木が育ったものです。現資料館の建物とのコントラストがまさに美しい景観を生み出しています。



H-2 平和公園

月寒西2条7丁目

昭和9年に歩兵第25連隊(月寒連隊)により、忠霊塔が建立されました。北部軍司令部の門柱は、戦後平和公園に移設され、平和を記念し公園整備がなされました。毎年9月中旬には慰霊祭が行われます。



寄り道情報

つきさっぶ郷土資料館

月寒東2条2丁目

昭和15年に編成された北部軍司令部の司令官邸として建設されました。その後北大学生寮を経て、現在は郷土資料館として地域住民に親しまれています。(開館日/4月~11月の毎週水・土曜日/10:00~16:00)



H-3 洋次通り

月寒中央通5丁目

行き交う人の肩が触れ合わんばかりの小路に、半世紀前の雰囲気を残した建物が並ぶ。山田洋次監督が「庶民の町の情景がここにある」と絶賛し、ドラマのロケ地に選んだ場所です。



H-4 営門の松

月寒中央通5丁目2

明治29年、独立歩兵大隊が置かれた後に歩兵第25連隊に改編されました。この兵営正門(営門)前に植えられた2株の松の1つが今も残っています。この門から多くの兵士が出征、凱旋するのを見守った松です。

